

平成27年度 学校関係者評価報告書

学校名：名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校

1 学校目標

- ・本学園の建学の精神である、社会から喜ばれる知識と技術を持ち、歓迎される人柄を兼ね備えた人材を育成し、科学技術・文化の発展に貢献する。
- ・知識・技術といった学生個々の能力を引き上げると共に、品格とホスピタリティ精神を兼ね備えた魅力ある人材を育成する。
- ・「夢をかたちに」を実現する。

学校目標に対する評価・意見

- ・専門学校として特色ある教育を行っている点は高く評価できる。今後は対外的に他校と戦い、勝つために教育成果の向上を目指すことが重要と考える。
- ・計画(P)→実行(D)→評価(C)→改善(A)のサイクルがしっかり機能しており、適切な運営、管理、改善がなされている。
- ・在学中に職業意識を高めるためのカリキュラム構成には大変関心があり共感もてる。

2 学校自己評価報告書について

学校自己評価報告書基準	学校自己評価報告書についての評価点の平均（4段階で評価）		
	自己評価の結果が適切か	改善に向けた取組みが適切か	今後の改善方策が適切か
基準1（教育理念・目的・育成人材像等）	4	4	4
基準2（学校運営）	4	4	4
基準3（教育活動）	4	4	4
基準4（教育成果）	4	4	4
基準5（生徒支援）	4	4	4
基準6（教育環境）	4	4	4
基準7（生徒募集と受け入れ）	3	4	4
基準8（財務）	4	4	4
基準9（法令等の遵守）	4	4	4
基準10（社会貢献）	4	3	4

3 今後の改善意見

- ・今後も学生諸君が社会に出て即戦力として活躍できるよう教育内容の充実・専門能力の向上に留意して欲しい。

4 今後の具体的な改善方策

- ・学生たちの専門能力向上のためには、まず教員の専門能力の向上が不可欠である。そのためには、教員の企業研修等を積極的に実施してゆきたい。
- ・教員の教育力向上のため、授業方法等についての学内研修を実施したい。
- ・教員による企業訪問等を積極的に実施したい。